

第191号 1996.9

特集号「香料用語説明」



第192号 1996.12

消費者の選択と香り (富樫英一)
 香りの過ぎゆくまに (武部俊一)
 東アジアの食べものと言葉 (北村太郎)
 オリジナリティある新しい香りを創り出すために (丸山賢次)
 西洋のにおい環境 (椎原庸)
 大分香りの森博物館オープン (広山均)
 洗顔料について (福田敏夫・野田章)
 水の基礎と活性水及びその利用 (久保田昌治)
 農産物・食品中の残留農薬分析 (廣田政隆)
 官能評価の応用 (鈴木潤)
 最近のフレグランスの傾向 (宍戸義明)
 ナッツ (石塚茂樹)
 タラバガニ揮発性成分のヘッドスペース分析 (原田公博)

第193号 1997.3

第3の至福千年が近づく年に思う (富樫英一)
 平安時代の薫香(3) (尾崎左永子)
 匂いへの郷愁 (足立博)
 熱帯アジアのハーブ (吉田よし子)
 微量成分と調香 (儀賀利信)
 茶の香りの特徴 (大森正司)
 洗口剤・液体歯磨について (田中正洋)
 ニオイスマレの花の香り (辻弘之・蓬田勝之)
 蚊連草の香気成分と蚊の忌避について (秋山靖・中島克子)
 1990年代の香りのトレンド (渋谷正幸・山井充)
 第30回味と匂のシンポジウム (川崎通昭)
 第40回香料・テルペンおよび精油化学に関する討論会に出席して (大崎和彦)

第194号 1997.6 日本香料協会創立50周年記念号

創立50周年を迎えて (会長 富樫英一)
 日本香料協会創立50周年を祝う (曾田義二郎・安宅精三・池田信彦・稲畑謙一郎・井上富夫・井上真治・今井信行・小川欣三・小野昭夫・小林米治郎・清水孝重・菅原正文・永井国太郎・長谷川正三・原田昇・山本芳明)
 日本香料協会創立40周年を祝って (櫻井英樹・鈴木昭憲・福田英臣・小泉千秋・村田一・福原義春・鈴木三郎助・笹井章・大野晃・桑原道徳・菅原正文・長谷川正三・富永孝・浪江彦一・樟八重克己・津野田勲)
 海外団体祝辞 (International Fragrance Association (IFRA)
 International Organization Of The Flavor Industry (IOFI)
 中国香料香精化粧品工业协会 中華香料協会(台湾))
 特別寄稿
 香りの研究、新世紀への展望 (赤星亮一)
 味覚・嗅覚の分子論 (荒井綜一)
 香りの記憶 (尾崎左永子)
 香料・テルペンおよび精油化学に関する討論会 (TEAC) からお祝いのメッセージ (亀岡弘)
 21世紀に向かっの生活と健康 (河村洋二郎)
 匂う随筆五編 (小泉武夫)
 50年と30年 (小林彰夫)
 鳥類の嗅覚の証明 (渋谷達明)
 回想のなかの香気成分 (清水純夫)
 日本香料協会雑誌発刊50周年を祝う (高木貞敬)
 ポンペイにて (中谷延二)
 食品の定着性 (林力丸)
 沈香を焚くということ (松井正直)
 白檀Sandalwoodの香りとその由来 (山西貞)
 座談会：日本香料協会50年の歴史を振り返って
 特集 わが国香料最近10年の進歩
 天然香料：海外天然香料この10年—柑橘精油を主体とした動向 (重森正利)
 海外天然香料この10年—柑橘精油以外の天然香料の動向 (米谷健)
 国産天然香料この10年 (本間延実)
 合成香料：合成香料この10年 (山本健)
 フローラル系合成香料この10年 (割田泰裕)
 ムスク・アンバー系合成香料この10年 (伊藤信彦)
 ウッディ系合成香料この10年 (司英隆)
 その他の合成香料この10年 (内田啓一郎)
 食品香料：食品香料この10年 (永島久雄)
 飲料用香料この10年 (蒲原知香)
 菓子用香料この10年 (橋本清二)
 冷蔵・デザート用香料この10年 (堀江肇)
 セイボリーフレーバーこの10年 (赤井達男)
 たばこ用香料この10年 (峯広毅・佐々木則嗣)
 飼料用香料この10年 (牟田秀都)
 化粧品香料：化粧品香料この10年 (伊藤仙次郎)
 フレグランスこの10年 (浜渦良男)
 ヘアケア(シャンプー、リンス、トリートメント)この10年 (原義郎)
 石鹸とボディシャンプーこの10年 (高岡洋子)
 芳香剤この10年 (小林昭一・安間一臣)
 入浴剤この10年 (渋谷正幸)
 食品添加物：食品添加物この10年 (入江義人)
 果汁この10年 (藤井克昌)
 香料の分析技術：分析技術この10年 (飯忠司)
 香気の採取及び濃縮法 (松浦則義)
 GC分析(GC/MS、GC/IR等) (岩淵久克)
 におい嗅ぎガスクロについて (立場秀樹・兒玉信子)
 多次元ガスクロマトグラフィーについて (西村修)

 香料関係図書目録 (川崎通昭・粟野明美)
 日本香料協会最近10年の歩み

第195号 1997.9

会長就任のご挨拶 (曾田義二郎)
 会長退任のご挨拶 (富樫英一)
 一輪の花 (安達瞳子)
 ジャスミン その魅力 (藁玄雄)
 香りの手帖(5) (広山均)
 農産物から見たタイ国 (麻野憲一)
 ノスタルジー・なつかしのお菓子 (比留間美穂子・笹野久美)
 新規香料物質について (山本健)
 香料合成技術の発展(3) (浅井治海)
 キャベツの揮発性成分について (黒林淑子)
 冷蔵の市場と冷蔵用香料の傾向 (小川誠)

第196号 1997.12

親切の二文字 (曾田義二郎)
 中国訪問記 (伊藤仙次郎)
 “ISIPCA”(香水、化粧品、食品香料国際高等学院)体験記 (永野純子)
 ハーブの役割と利用 (武井靖治)
 海藻バイオフレーバーの動的挙動 (梶原忠彦)
 整髪料について (駒木亮一)
 スズランの花香成分について (池田信夫・吉原正明)
 ナシの香り (山本洋一)
 四酢酸鉛によるアシロキシル化反応を用いた香料および関連化合物の合成 (司英隆)

第197号 1998.3

罎に倣う(ひそみにならう) (稲畑謙一郎)
 平安時代の薫香(4) (尾崎左永子)
 おいしい香り (菰田真理)
 新しい調香素材を求めてII (鈴木郁夫・尾崎昌章・中西秀夫)
 インディアングースベリーの食用フルーツとしての可能性とその機能性 (松村晋一)
 洗剤の香り (泉祐)
 コーヒー (諏訪部英俊・熊沢賢二)
 香料合成技術の発展(4) (浅井治海)
 微生物・酵素を利用した香料の生産 (駒井強)
 1997年日本味と匂学会第31回大会 (川崎通昭)
 第41回香料・テルペンおよび精油化学に関する討論会に出席して (司英隆)

第198号 1998.6

世界の香料業界の動向と我が国の対応 (菅原正文)
 正倉院の香薬(1) (米田諒典)
 「臭いもの」のこと (小泉武夫)
 平安時代の薫香(5) (尾崎左永子)
 セビアIFEAT会議に参加して (作田泰三)
 新規香料物質について (和田善行)
 家庭用消臭剤 (堀内哲嗣郎)
 化粧品香料の安全性研究の推移と展望 (渡辺進)
 香料合成技術の発展(5)、(6) (浅井治海)
 異なるシャンプーベースからのヘッドスペース分析の研究 (松浦則義・吉田元昭)

第199号 1998.9

香りと環境 (小林米治郎)
 失われた香りを求めて (武部俊一)
 正倉院の香薬(2) (米田諒典)
 平安時代の薫香(6) (尾崎左永子)
 バニラ (ウィリアム・ペカー)
 香りと化粧にみるヨーロッパの女性風俗 (山村博美)
 調香を学ぶ人の研修について (大平原一高)
 第5回国際調香師会議に参加して (宍戸義明)
 チョコレートとココアについて (桜井光寛・鈍寶敬之)
 味—とくにうま味について (山口静子)
 4,4-ジメトキシプロピロニトリルを原料とする香料および関連化合物の合成 (司英隆)
 ファットフレーバー (●川宏)

第200号 1998.12

200号発刊にやせて (富樫英一)
 香りの立体幻想 (諏訪正人)
 「かおり」を感じるしくみ (倉橋隆)
 匂いセンシングシステム (森泉豊栄)
 食品香気の官能評価 (下田満哉)
 化粧品の香りと調香師 (手嶋有史)
 ハーブについて (桐原春子)
 醤油の香りと味 (中台忠信)
 蘭とその香り (中村祥二)
 カロテノイド (衛藤英男・丹羽達也)
 沈香の研究ノート (米田諒典)
 平安時代の薫香(7) (尾崎左永子)
 ごはんのフレーバー (椎原庸)
 香りの手帖(6) (広山均)
 バスタ物語 (曾田香料株式会社研究企画部)